

先進医療の新規届出技術(5月受付分)について

先 - 6
21.6.17

| 整理番号 | 先進医療名 | 適応症 | 先進医療費用※ (自己負担) | 保険外併用療養費※ (保険給付) | 受付日 |
|------|---------------------------------|--|-------------------|---------------------|------------|
| 169 | 無拘束型シートセンサを用いた睡眠時無呼吸症候群の検査 | 睡眠時無呼吸症候群(SAS)関連症状*1およびSASを疑わせる臨床所見*2の両者をもつ患者 *1: SAS関連症状=激しい習慣性いびき、頻回の中途覚醒、夜間頻尿・多尿、昼間眠気、集中力障害、居眠り事故、全身倦怠感など *2: SASを疑わせる臨床所見=1度以上の肥満、小顎・下顎後退などの顎顔面形態異常、口峽狭小・巨舌・軟口蓋下垂・扁桃肥大などの咽頭軟部組織異常、コントロール不良の高血压など | 3千円 (1回) | 12万8千円 | 平成21年4月21日 |
| 170 | 最小侵襲人工股関節全置換術におけるコンピューターナビゲーション | 変形性股関節症、関節リウマチ、大腿骨頭壊死症、股関節良性腫瘍及び腫瘍類似疾患 | 7万6千円 (1回) | 194万7千円 | 平成21年5月14日 |
| 171 | 不可逆的小腸不全に対する生体ドナーからの小腸部分移植 | 中腸軸捻転症、小腸閉鎖症、壊死性腸炎、腹壁破裂、上腸間膜動静脈血栓症、クローン病、外傷、デスモイド腫瘍などを原疾患とする短腸症候群、または、特発性慢性偽小腸閉塞症、ヒルシュスプルング病類縁疾患、Microvillus inclusion病などの機能的不可逆性小腸不全のために経静脈栄養から離脱できない症例のうち、静脈栄養の合併症などによりその継続が困難な症例、または困難となりつつある症例。 | 89万4千円 (1回) | 792万8千円 | 平成21年5月14日 |
| 172 | 不可逆的小腸不全に対する脳死ドナーからの小腸部分移植 | 中腸軸捻転症、小腸閉鎖症、壊死性腸炎、腹壁破裂、上腸間膜動静脈血栓症、クローン病、外傷、デスモイド腫瘍などを原疾患とする短腸症候群、または、特発性慢性偽小腸閉塞症、ヒルシュスプルング病類縁疾患、Microvillus inclusion病などの機能的不可逆性小腸不全のために経静脈栄養から離脱できない症例のうち、静脈栄養の合併症などによりその継続が困難な症例、または困難となりつつある症例。 | 114万3千円 (1回) | 1200万2千円 | 平成21年5月14日 |

※ 届出医療機関における典型的な症例に要した費用